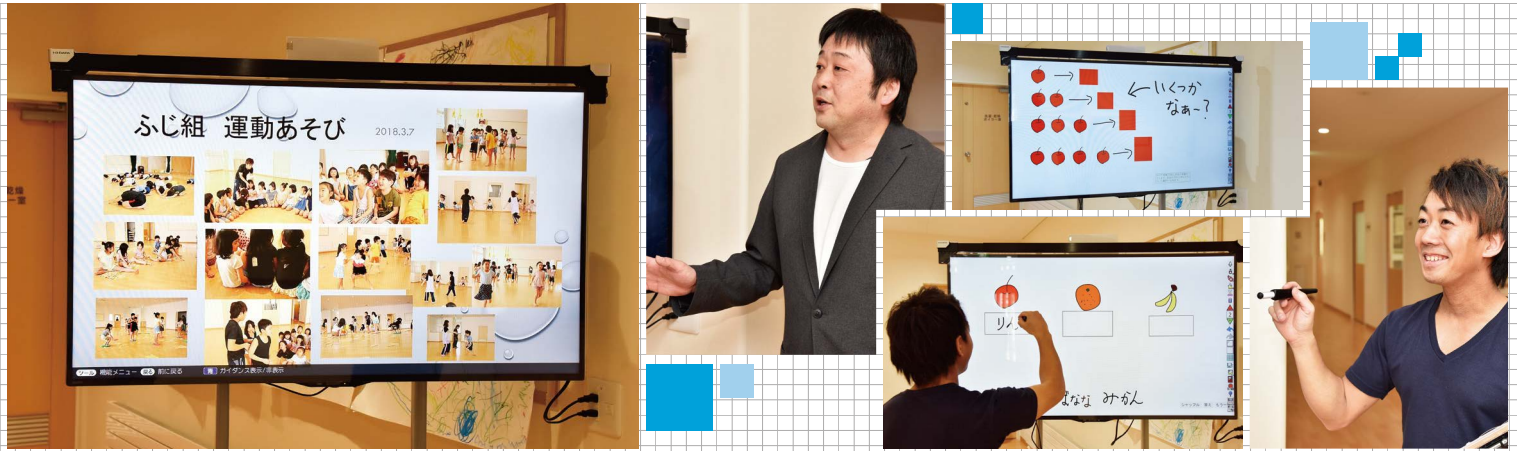


導入事例
てれたっち

園児・保護者・保育士すべてがより笑顔に 今日の出来事を大画面で紹介!教材としての活用も視野に



北海道旭川市で、0歳児～5歳児まで130名以上の子どもたちの保育に携わる認定こども園 慈光園保育所様。保育士の方々の作業負担の軽減と、保護者の方々とのコミュニケーション拡充のため「てれたっち」と「CLIP PC」を導入されました。今回はその効果について園長・三谷満様と保育士の吉川公明様にお話を伺いました。



導入商品

大型テレビ・液晶ディスプレイ用タッチ化ユニット
てれたっち DA-TOUCH/WB

デジタルサイネージ向けパソコン[CLIP PC] Windows 10 IoT Enterprise 搭載モデル
CLPC-32WE1

子どもに携わる時間を充実させるために、ITを活用したい。

三谷様：ある展示会に伺った際、アイ・オー・データ機器さんのブースで「課外活動してきた写真を画面に貼りつけて、手書きで文字を加えたり、飾りつけしたり。デジタルとアナログを融合したような表現ができますよ」とデモで説明を受け、その場で購入を決めました。ちょうど、当園が保育園からこども園になって、ICT化の助成金が国から出たこともあります。アナログとデジタルのいいところをうまく織り交ぜて、子どもも保護者も職員も喜ぶような園になれば理想かなと。

吉川様：園のデータ管理を行う一環で、今まで紙媒体だったものもデジタル化すれば、現場の効率も良くなるのという園長の考えはよく聞かされていました。

三谷様：子どもたちにのびのび遊ばせてあげるためにも、保育士の残業時間を削減したい。保育士の仕事量が減れば子どもたちに携わる時間が増えますから。

サイネージとして“今日の写真”を紹介。お迎えの保護者に大好評。

三谷様：エントランスにディスプレイと「てれたっち」を設置して、その日に撮った写真を、お迎えに来る保護者の方々に見せています。まだ小さいお子さんたちなので、園であったことを上手く話せないですから喜んでいただけていますね。

吉川様：これまでは子どもたちがお昼寝している間、保育士で手分けしてボードに貼っていましたが、年齢別に6クラスもあると保育士2～3人が集まって製作していても、終わらない時もありました。でもこれなら、写真を取り込んで、画面上で「てれたっち」を使ってトリミングして、レイアウトするだけでいい。何より写真を印刷する手間を大幅に削減でき、雑務に時間を取られることが減りました。

三谷様：もともと園の写真って、何年分もハードディスクに保存しています。せっかくのデジタルデータなのに、アナログな作業をしていたわけです。また、サイネージになったことで、保護者の方も立ち止まってよくご覧になるようになりました。それに当番などで保育士の入れ替わりもある中で、保護者と会話するきっかけに写真が1枚あるだけで全然違います。

吉川様：あとは、白板ソフトの録画機能で、地図の道順を簡単に案内することもできます。書いた順に動くので、わかりやすいですね。



■コメントを手書きで添えることも可能。

折り紙の手順や数字遊びなど、教材としての魅力もふくらむ。

吉川様：個々の保育士が手作りで教材をつくったりしていましたが、描く、切る、貼る等は準備時間と労力が必要です。

三谷様：リンゴの絵やバナナの絵を描いて、いくつあるかな?といった数字遊びとか、問いかけをするのにもいいんじゃないかと思います。「てれたっち」なら、一度つくれば共有できるメリットがあります。園にはNASがあるので、保存しておけば1年間使ったものを次年度も、同じ年齢のクラスでベースとして使えますね。



三谷満様

園長

吉川公明様

保育士

他の園との情報交換にも取り組み、ITをもっと園の運営に活かしたい。

三谷様：今後は園の入り口にもう1台、もっと大画面のディスプレイと「てれたっち」を置いて、保護者の方や来園された方への掲示板として、広い役割で活用したい。それと、特に認定こども園は保育士を多くしなくてはいけない基準がありますので、今後もITを活用して作業効率をアップしていきたいと考えています。

吉川様：同時に、小さいモニターで同じように使えるものがあればいいですね。各部屋の前に置いて、手書きで「今日はこんなことをしました」と保護者に紹介できるのかなと思います。

三谷様：この業界は、他の園の先生方と勉強会を開いたり、横のつながりがありますので、近いうちに、他の園の園長の方々に、当園の「てれたっち」をお見せして、今後もITの活用について情報交換していきたいと思っています。

CLIENT DATA

宗教学法人願成寺 認定こども園 慈光園保育所 様

0歳～5歳まで計6クラス、130名以上が在籍。健康な体作りのため年間を通して、素足、薄着の保育を実施。子どもとの関わりや地球環境にも配慮するなど、子どもたちの健やかな成長と将来のために職員全員で尽力している。

©<http://www.ikuseikai.net/nursery/jikouen.html>

